

医療空白地域をつくりたくない

石川県七尾市で四月、閉院する診療所の患者を引き継ぐ「医院承継」で、ねがみみらいクリニック(同市万行二)が誕生した。院長の根上昌子(なごみ)さんは当初、市内の別の地で新規開業を考えたが、閉院する医院が市内の最東端にあつた事情から「空白地域をつくりたくない」と決断した。女性外来なども試み、地域医療を支える。

(稲垣達成、写真も)

「家から一番近いから何十年と通つとる。残つてくれてありがたい」。富山県境に近い七尾市佐々波町から、このクリニックの診療に訪れた七十代男性がホッと息をついた。クリニック近くに住む九十代女性は歩いて通院し「残つてくれて助かる」と語った。



市役所から東に約二キロ。ここは三月まで岡田胃腸科外科クリニックがあつた。一九八四年八月の開業から三十八年。最盛期は一日に二百人ほどが訪れた。「長くやればやるほど、患者との関係が濃くなった。患者は家族のような

七尾 最東端の医院 根上さん承継



岡田成さんから医院承継した「ねがみみらいクリニック」院長の根上昌子さん＝石川県七尾市万行2で

と知つた。二〇一五年まで十年間、同市の恵寿総合病院で勤めた後、埼玉県内の総合クリニックで働いていた。豊かな自然や食文化がある七尾は「地域資源に恵まれ、病気を

高齢化、後継不在 廃院・休院が増加

厚生労働省が四月下旬に発表した二〇二〇年の医療施設の調査によると、一九年十月一〇年九月に廃止・休止した一般診療所は八千七百四施設で過去十年で最多だった。帝国データバンクの調査で

も、健全な財務状況ながら、休業・解散する医療機関が増えており、二一年は過去最多水準の五百六十七施設。うち四百七十一施設(83%)が診療所だった。担当者は「診療所代表者の高齢化が影響している」と指摘。「組織が大きな病院と異なり、後継者がいない例も目立つ。医師の高

齢化が進めば休業、解散件数がさらに増える可能性もある」とみている。厚生省の二〇年医師・歯科医師・薬剤師統計によると、病院、診療所の医師の平均年齢は右肩上がり。特に診療所は一〇年から上昇しており、二〇年末時点で六〇・二歳と

予防し、健康になるための医療ができる地域」と魅力的だった。温泉と組み合わせた医療を和倉温泉に開業して提供したいと考えたが、岡田さんのクリニックが富山県境まで他に医療施設がないことを踏まえ受け継ぐことにした。「いただいたご縁を大切にしたい」

根上さんはスムーズな移行を図るため、平日の休診日も以前と同じ木曜に設定。従来の診療のみならず、女性専用の外来日を設け、漢方医療や禁煙外来もする。「体調が悪い時だけに来る場ではなく、五年、十年と未来の健康を真剣に相談できる場所にした」

重要な選挙区 秋元邦五千人票以

石川県の感染者推移

235人

600

〒920-0061 金沢市問屋町二丁目一〇九番地四
☎(076)255-3442 FAX 255-3443

2022 5 水

購読 2週

